明治大学総合数理学部
先端メディアサイエンス学科
中村研究室

プログラミング演習 (3)
変数: 計算とアニメーション

中村，橋本，小松，渡辺

目標

明治大学総合数理学部
先端メディアサイエンス学科
中村研究室

- Processing で計算してみよう
- Processing でアニメーションしよう
  - 計算の方法を理解する
  - 変数を理解する

- 課題：Processing でアニメーションしよう！

計算してみよう

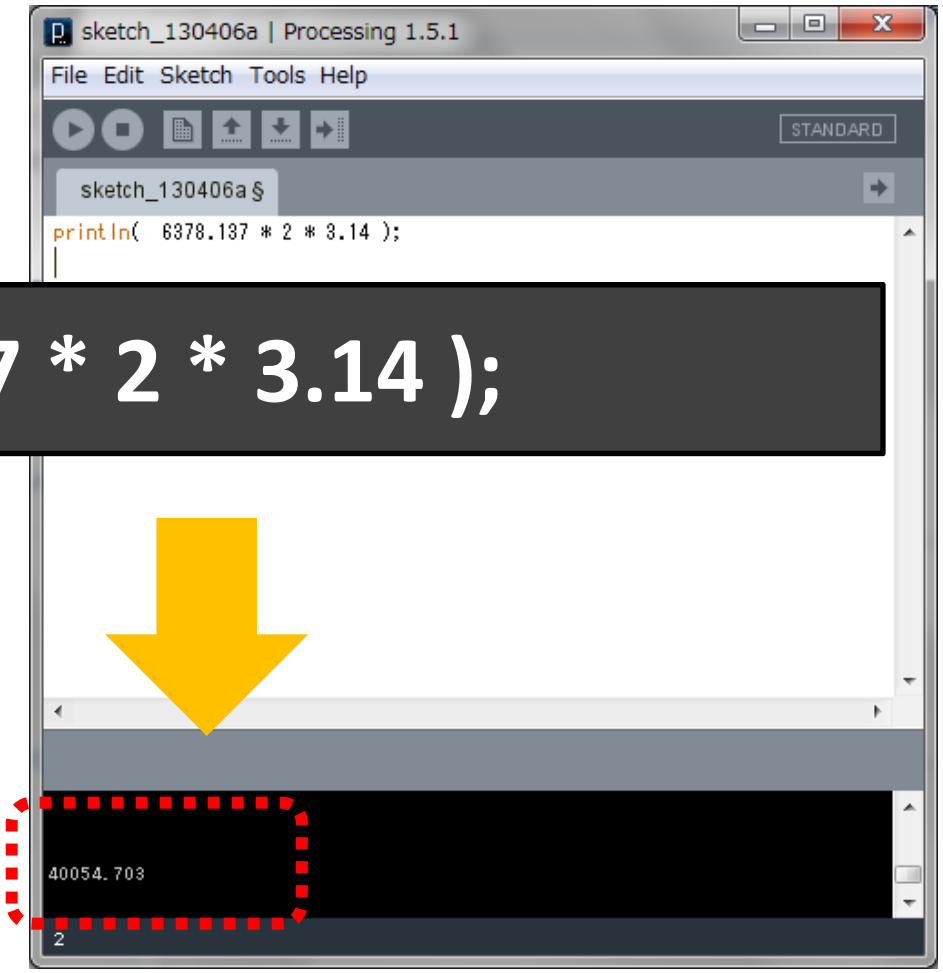
明治大学総合数理学部
先端メディアサイエンス学科
中村研究室

- 地球の半径は6378.137km．では，地球1周の距離はどれくらいになるでしょうか？

```
println(  6378.137 * 2 * 3.14 );
```

l は 1 でも I でもなく
L の小文字

＊ は × の意味



標準出力とは？

明治大学総合数理学部
先端メディアサイエンス学科
中村研究室


```
println(  表示したい内容 );
```

- 数値や文字を表示して確認したい時に利用
- 数値を表示する場合は，そのまま数値や数式を括弧内に記述したら表示可能

```
println(  (10+8)*10/2 );
```

- 文字列（nakamuraなど）を表示する場合は，ダブルクオーテーション「"」で最初と最後を囲む

```
println(  "nakamura" );
```

演算はどうするか？

明治大学総合数理学部
先端メディアサイエンス学科
中村研究室

5 + 3

10.5 + 3.8

5 * 3

5*3 + (6-4)/2

(5+3)*6/2

5 + 3	5 に 3 を加える
5 – 3	5 から 3 を引く
5 * 3	5 に 3 を掛ける
5 / 3	5 を 3 で割る
5 % 3	5 を 3 で割った余り
+ 5	5 そのもの
- 5	5 の + と – を反転

処理順序は算数と一緒

演習（色々計算しよう）

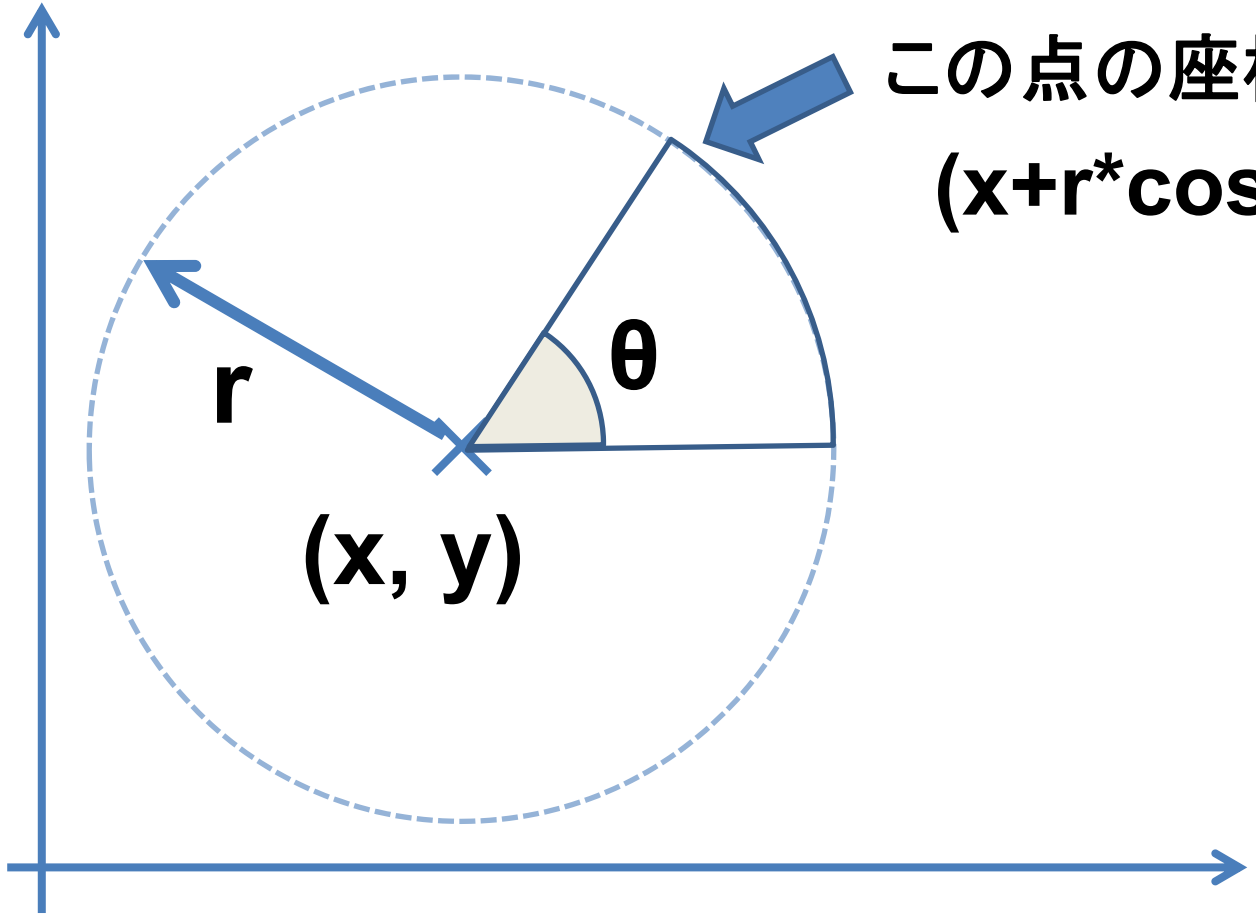
明治大学総合数理学部
先端メディアサイエンス学科
中村研究室

- 半径は15cmの球体の体積を求めよ
  - 体積の求め方は？（$V = \frac{4}{3}\pi r^3$）
- 楕円の面積を求めよ（長半径100，短半径50）
  - 楕円の面積の求め方は？（$S = \pi ab$）
- 上底が18，下底が20，高さが18の台形の面積
  - 台形の面積の求め方は？（$\frac{(jotei+katei)*takasa}{2}$）

角度を指定した描画

明治大学総合数理学部
先端メディアサイエンス学科
中村研究室

(Q) 画面中央(200, 150)から，半径100，角度が60度の点まで線を引くにはどうするか？

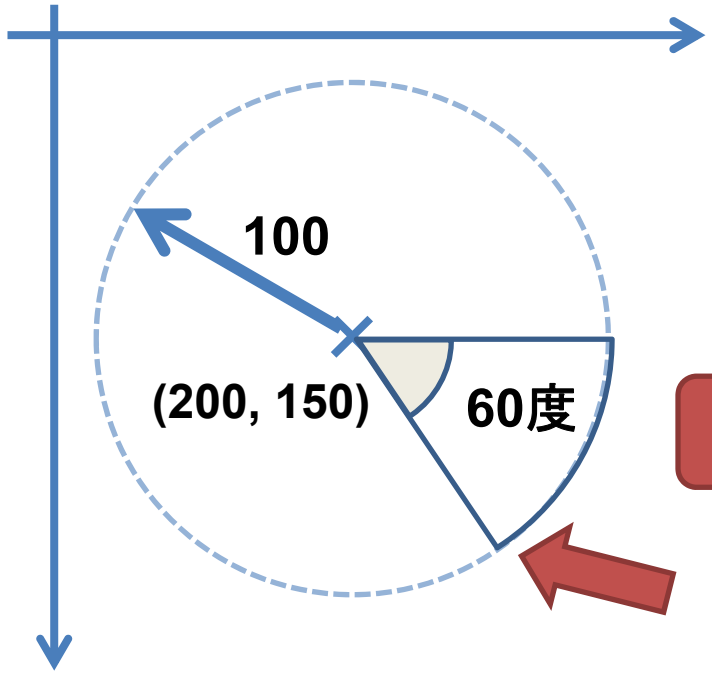


この点の座標は？

(x+r*cosθ, y+r*sinθ)

角度をどう扱うか

明治大学総合数理学部
先端メディアサイエンス学科
中村研究室



- cos(角度); は角度のコサイン値
- sin(角度); は角度のサイン値
  - ただし，角度はラジアン単位（0～2π）
  - ちなみに，πはPI（大文字のピーとアイ）と表現

y軸方向が上から下へなので
回転方向が逆になる

60度はラジアンで (60/360)*2π

角度をどう扱うか

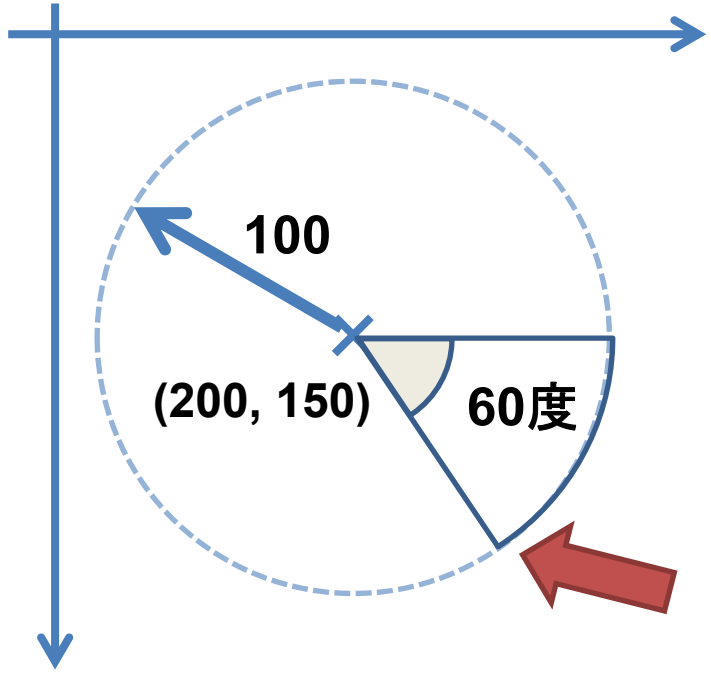
明治大学総合数理学部
先端メディアサイエンス学科
中村研究室

x 座標は

200 + 100 * cos((60/360)*2*PI)

y 座標は

150 + 100 * sin((60/360)*2*PI)



- ただ，うまくいかず，線が横に描画される
  - なぜ？？

整数と実数

明治大学総合数理学部
先端メディアサイエンス学科
中村研究室

- Processingでは，整数（0, 1, 2, 3, 4, 5, 6, ...）と，実数（0.0, 1.0, 2.0, 3.5, ...）を明確に区別
  - 整数同士の計算結果は整数になる！！
  - 整数と実数の計算結果は実数になる
  - 実数と実数の計算結果は実数になる
- 200+100*cos((60/360)*2*PI)の計算は

  整数+整数*cos((整数/整数)*整数*実数)
- 整数/整数 = 整数となるので，60/360は本来0.1666...なのに小数点以下切り捨てで0に！

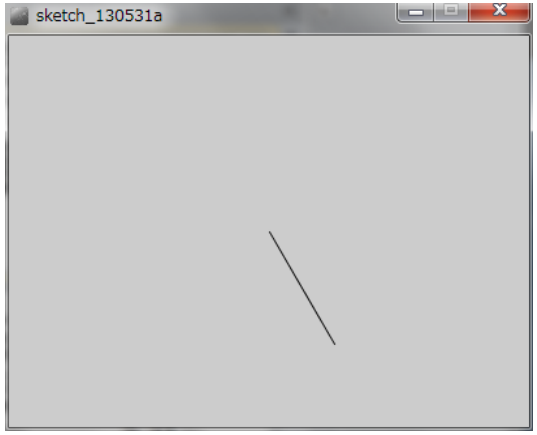
  200+100*cos(0*2*PI) = 200+100*cos(0) = 300

角度を指定した描画

明治大学総合数理学部
先端メディアサイエンス学科
中村研究室

- xの座標: 200+100*cos((60.0/360.0)*2*PI)
- yの座標: 150+100*sin((60.0/360.0)*2*PI)
- 線は line(x1, y1, x2, y2); で描画できる

```
size( 400, 300 );
line( 200, 150,
  200+100*cos((60.0/360.0)*2*PI), 150+100*sin((60.0/360.0)*2*PI) );
```

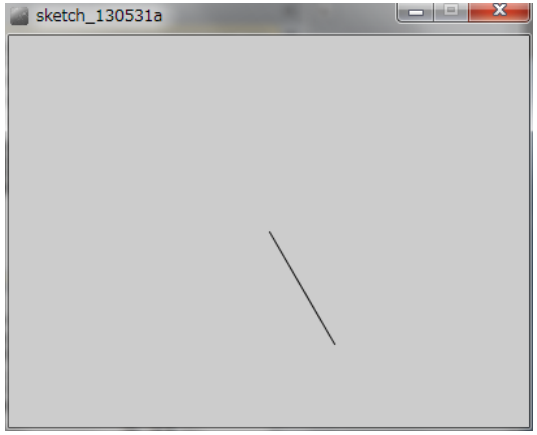


角度を指定した描画

明治大学総合数理学部
先端メディアサイエンス学科
中村研究室

- xの座標: 200+100*cos(radians(60))
- yの座標: 150+100*sin(radians(60)) でもOK!
  - radians(角度) で，ラジアンの値に変換できる！

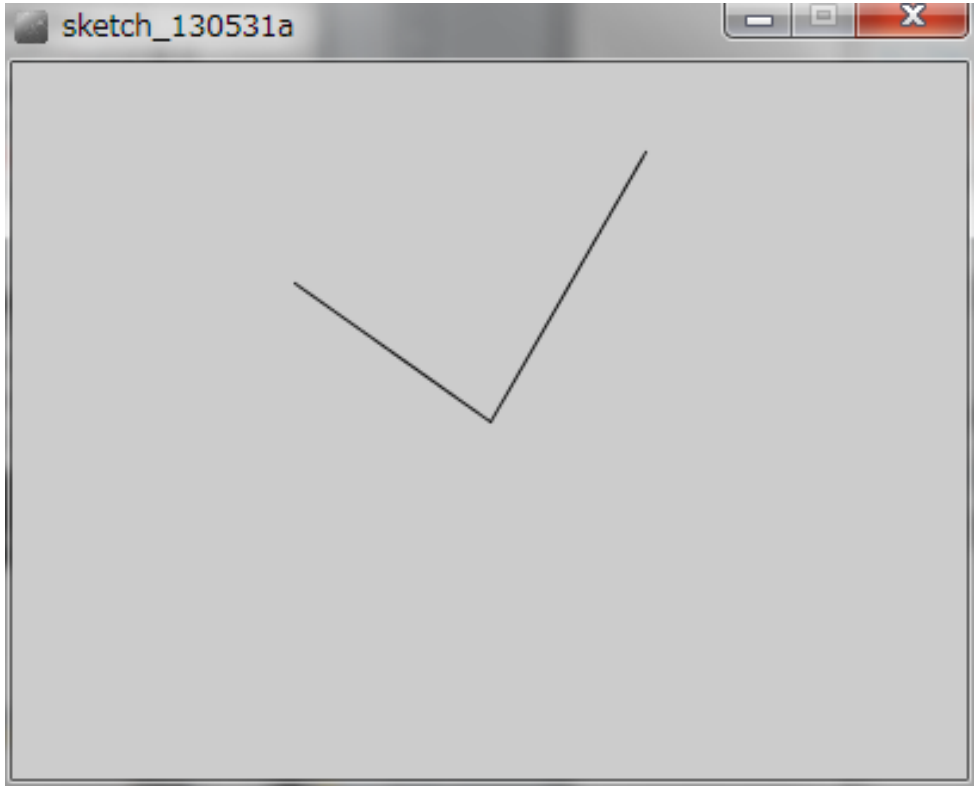
```
size( 400, 300 );
line( 200, 150,
  200+100*cos( radians(60) ), 150+100*sin( radians(60) ) );
```



予習問題

明治大学総合数理学部
先端メディアサイエンス学科
中村研究室

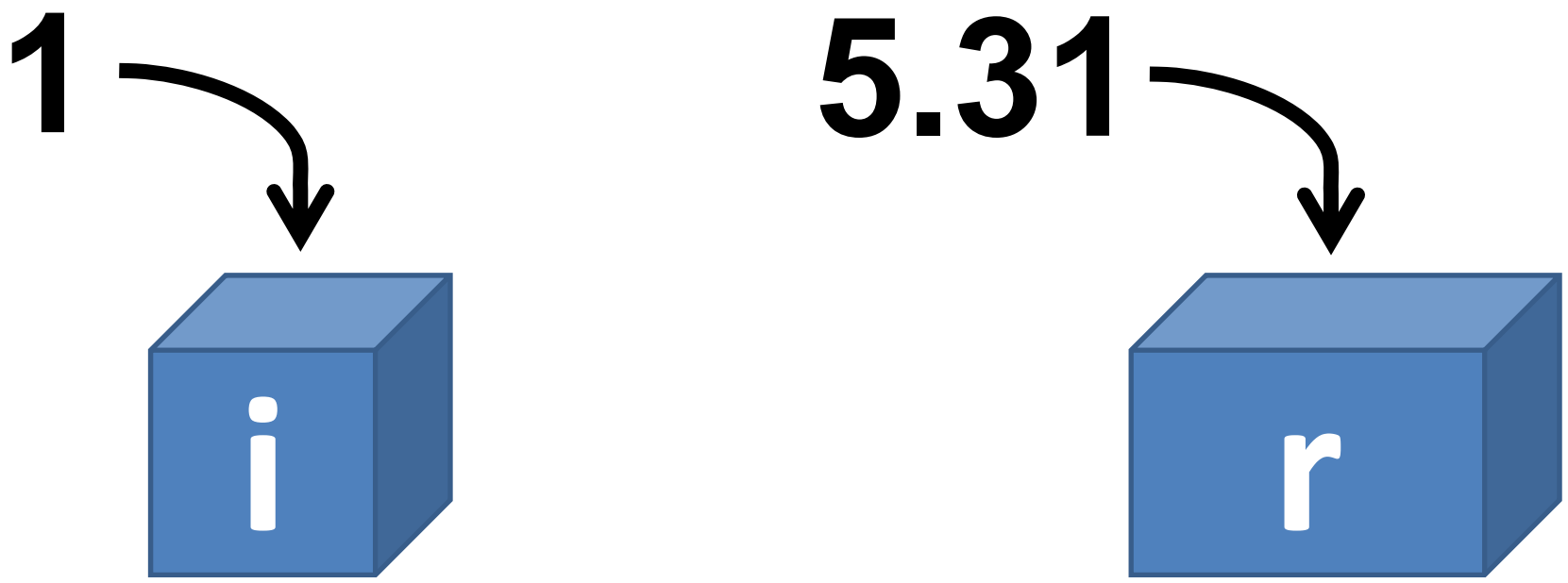
- 10時10分の時の，アナログ時計の長針と短針を描画してみましょう



変数

明治大学総合数理学部
先端メディアサイエンス学科
中村研究室

- 変数とはコンピュータ(プログラム)が何かしらの情報(数字やテキストなど)を記憶する箱
  - コンピュータは記憶の箱を沢山もっており，そこに値を代入(保存)したり，取り出したりできる
  - 最後に代入された情報のみを記憶している



変数型

明治大学総合数理学部
先端メディアサイエンス学科
中村研究室

- 変数とは値を入れる箱（どのような箱かを定義する必要あり）
  - int（整数）: 0, 1, 2, 3, 4, 5, …
  - float（実数）: 1.00, 3.14, 1.414, 1.732, …
  - String（文字列）: nakamura, 中村聡史

```
int  x;
float  humidity;
String  name;
```

整数の変数 x を作成

実数の変数 humidity を作成

文字列の変数 name を作成

変数について

明治大学総合数理学部
先端メディアサイエンス学科
中村研究室

- 名前は英字1文字以上であれば何文字でもOK
  - 2文字目以降であれば数字もOK
- 最初にどんな入れ物かを宣言する
  - 整数の入れ物か，実数か，文字列か…
- 別のものに対して同じ名前は使えません
  - 変数は名前で区別されています
  - 大文字小文字が違えば別のものになります
- 変数に値を代入する場合は「＝」を使う
  - 左側に代入する対象を，右側に代入する内容を

変数

明治大学総合数理学部
先端メディアサイエンス学科
中村研究室

- mouseX, mouseY も変数
  - 現在のマウスカーソルのXY座標が記憶されている
  - コンピュータが勝手に記録してくれている
- 変数に値を格納する方法

```
int  r;
r = 20;
```

```
int  r;
r = 10 * 5;
```

```
int  r;
r = 20;
println( r*r*3.14 );
```

```
int  r;
r = 40;
```

```
int  r = 10;
```

どれでもOK！

変数への値の代入

明治大学総合数理学部
先端メディアサイエンス学科
中村研究室

- 値の代入

```
x = 1;
y = 5;
z = x + y;
```

= を1つ使うことで代入

- 数を増やす

```
count++;
y--;
```

count = count + 1;
y = y – 1;
という意味

演算はどうするか？

明治大学総合数理学部
先端メディアサイエンス学科
中村研究室

x + y

width * height

r*r*3.14

(10+x)/(6-y)

10 % a

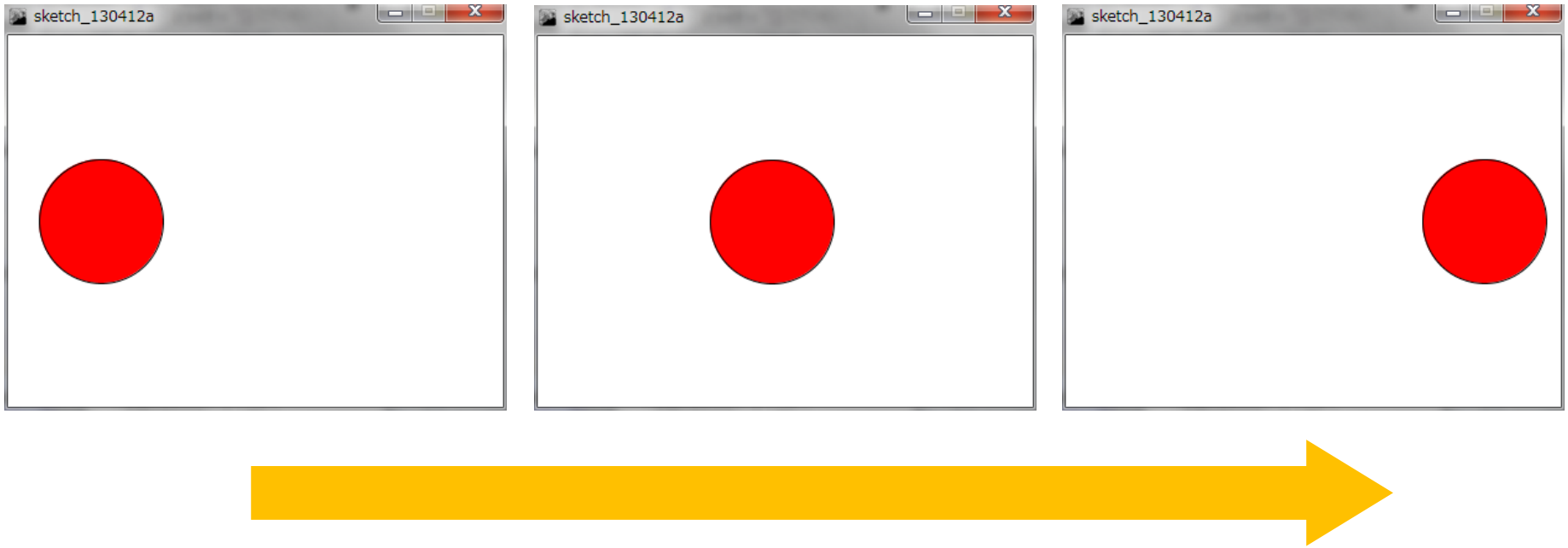
x + y	x に y を加える
x − y	x から y を引く
x * y	x に y を掛ける
x / y	x を y で割る
x % y	x を y で割った余り
+ x	x そのもの
- x	x の + と − を反転

処理順序は算数と一緒

円を動かしたい

明治大学総合数理学部
先端メディアサイエンス学科
中村研究室

(Q) 400x300のウインドウで円を画面の左端から右端まで移動したい．どうするか？



円を動かしたい

明治大学総合数理学部
先端メディアサイエンス学科
中村研究室

(A1) 円を画面の左端から右端まで移動したい

1. 円の中心のY座標を150で固定しX座標を変更
2. X座標を増やすと円は右に，減らすと左へ移動
3. draw() で描画する度にX座標を増やせばOK
4. draw() の度に frameCount という変数が1増加
5. X座標の値をframeCountとする！

```
void setup(){
  size( 300, 200 );
}
void draw(){
  background( 255, 255, 255 );
  ellipse( frameCount, 150, 100, 100 );
}
```

円を動かしたい

明治大学総合数理学部
先端メディアサイエンス学科
中村研究室

(A2) 円を画面の左端から右端まで移動したい

1. 円の中心のY座標を150で固定しX座標を変更
2. X座標を増やすと円は右に，減らすと左へ移動
3. draw() で描画する度にX座標を増やせばOK
4. X座標の値をxとし，
   描画する度に増やす

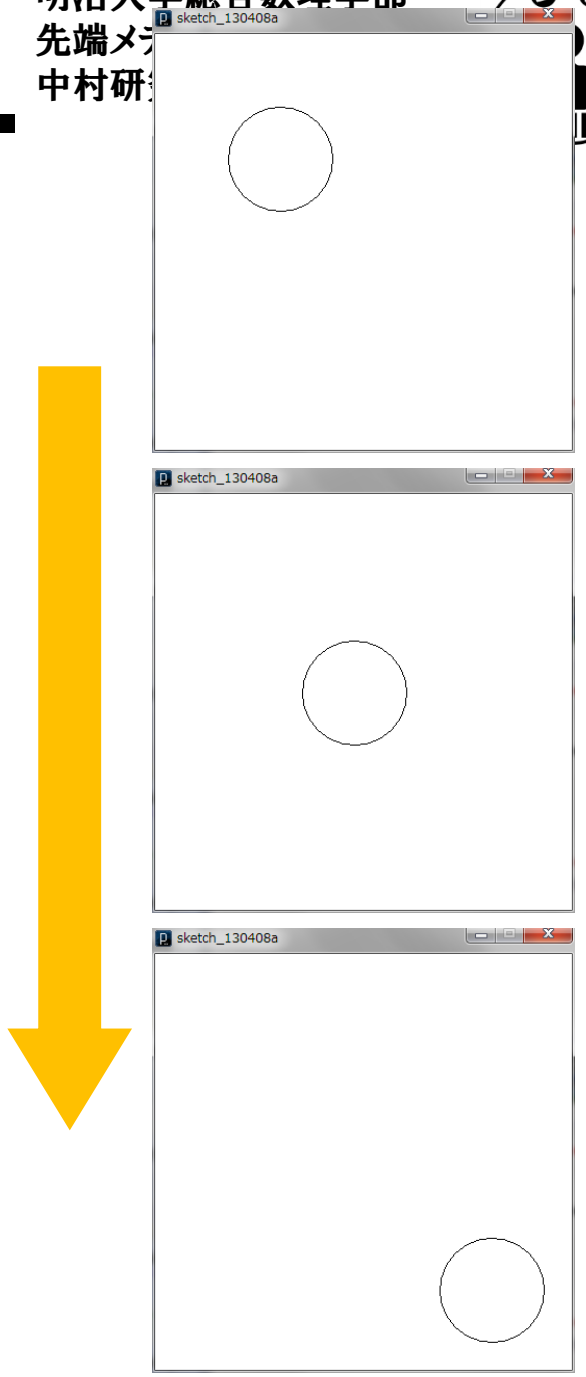
   ellipse(x, 150, 100, 100);

```
void setup(){
  size( 300, 200 );
}
int x=0;
void draw(){
  background( 255, 255, 255 );
  ellipse( x, 150, 100, 100 );
  x = x + 1;
}
```

アニメーションしてみよう

明治大学総合数理学部
先端メ
中村研

```
void setup(){
  size( 400, 400 );
}

int i=0;
void draw(){
  background( 255, 255, 255 );
  ellipse( i, i, 100, 100 );
  i = i + 1;
}
```



解説

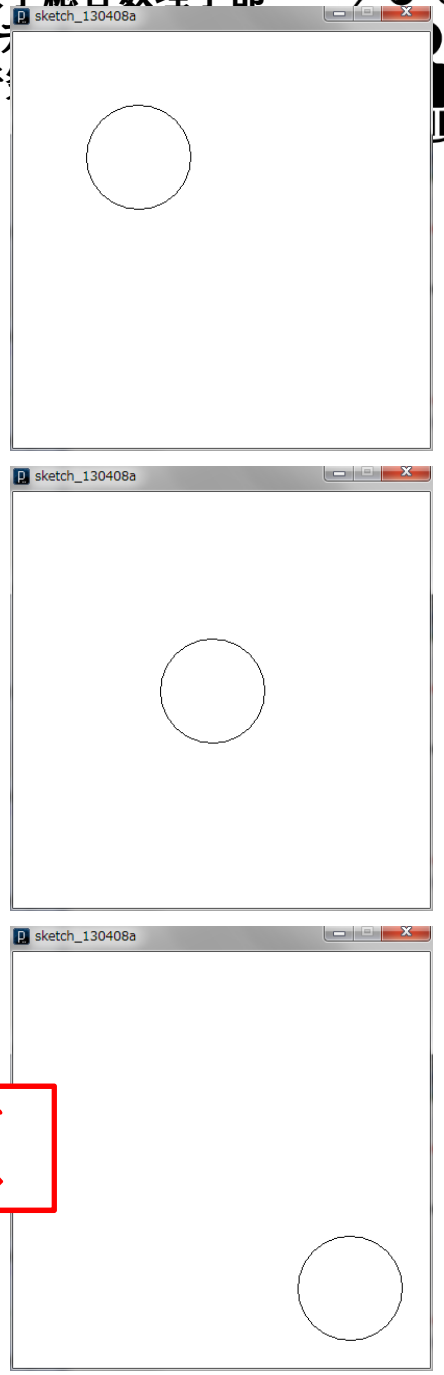
明治大学総合数理学部
先端メ
中村研

```
void setup(){
  size( 400, 400 );
}

int i=0;
void draw(){
  background( 255, 255, 255 );
  ellipse( i, i, 100, 100 );
  i = i + 1;
}
```

変数 i を作成

座標(i, i) に円を描く

i を 1 増やす



アニメーションしてみよう

明治大学総合数理学部
先端メディアサイエンス学科
中村研究室

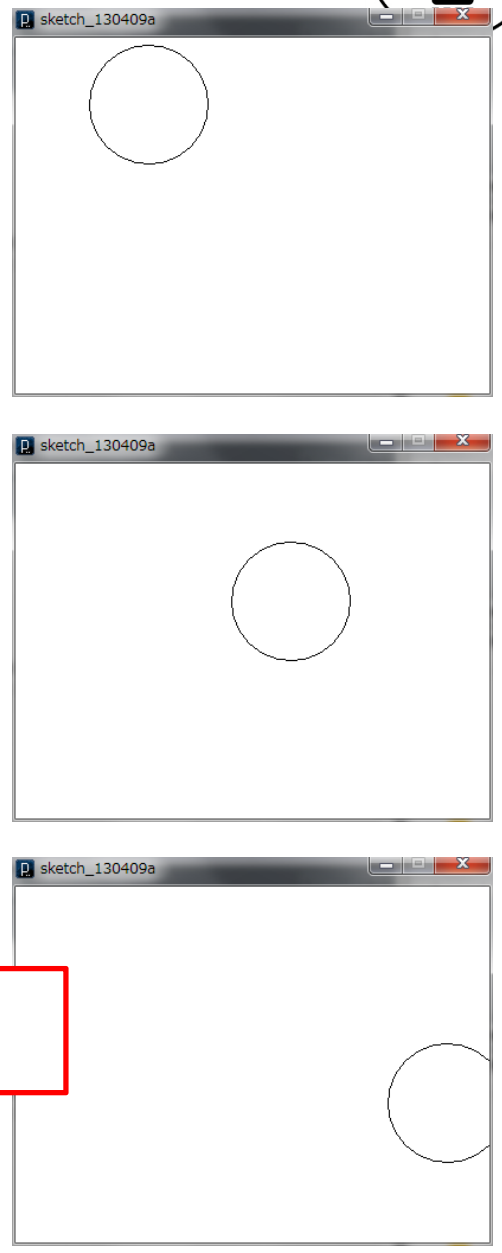
```
void setup(){
  size( 400, 300 );
}

int x=0;
int y=0;
void draw(){
  background( 255, 255, 255 );
  ellipse( x, y, 100, 100 );
  x = x + 2;
  y = y + 1;
}
```

変数 x を作成して 0 に

変数 y を作成して 0 に

x, y に円を描画

xは1回あたり2増やす
yは1回あたり1増やす



計算結果を表示してみよう

明治大学総合数理学部
先端メディアサイエンス学科
中村研究室

- 入力して実行してみましょう
  - 半径から面積を求める

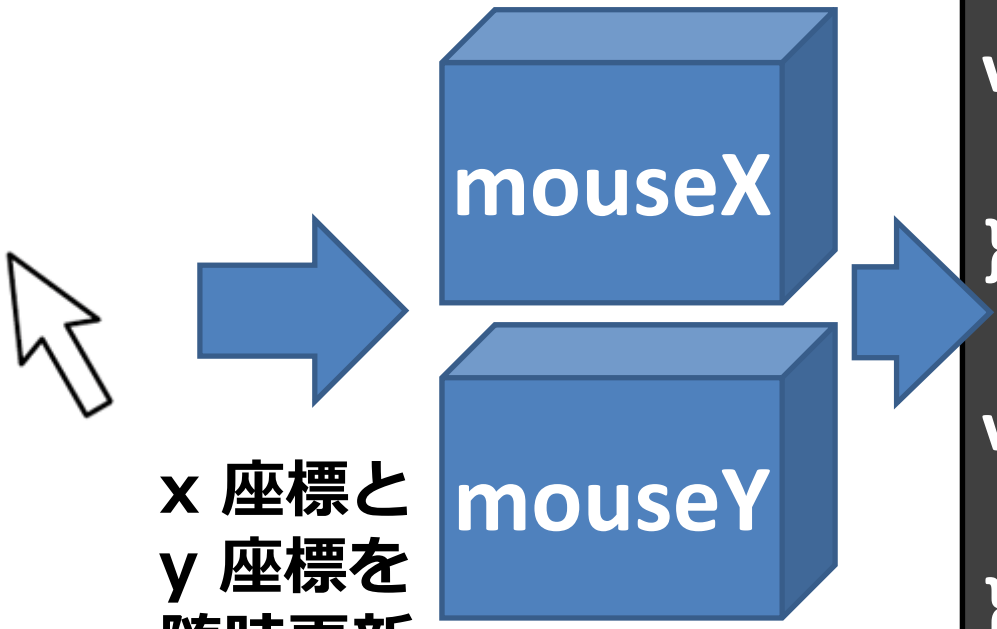
```
float  r = 10.0;
println( r * r * 3.14 );
r = 5.31;
println( r * r * 3.14 );
r = 15.3/2;
println( r * r * 3.14 );
r = r * 4;
println( r * r * 3.14 );
```

```
314.0
88.53576
183.76067
2940.1707
```

ちなみに

明治大学総合数理学部
先端メディアサイエンス学科
中村研究室

- mouseX や mouseY も変数
  - コンピュータが勝手に値を更新してくれている



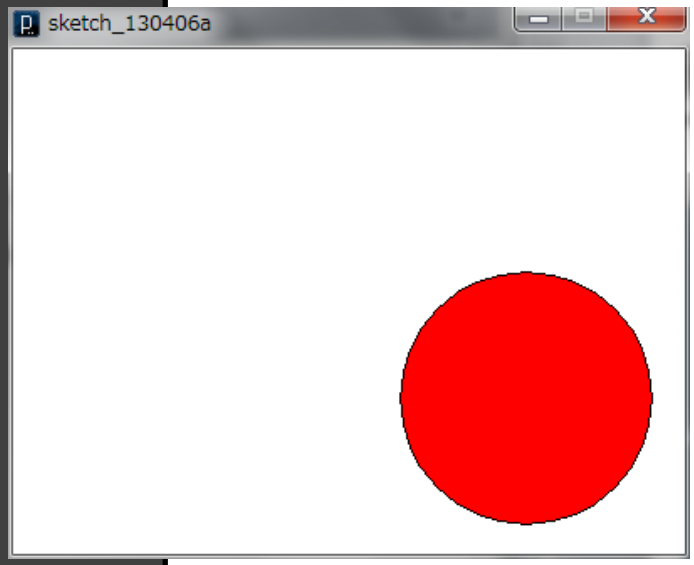

```
void setup(){
    size( 400, 300 );
}

void draw(){
    point( mouseX, mouseY );
}
```

赤丸をマウスの場所に

明治大学総合数理学部
先端メディアサイエンス学科
中村研究室

```
void setup(){
    size( 400, 300 );
}

void draw(){
    background( 255, 255, 255 );
    fill( 255, 0, 0 );
    ellipse( mouseX, mouseY, 150, 150 );
}
```

マウスのXY座標



- mouseX と mouseY はカーソルの位置
- draw の中で mouseX や mouseY を利用するとその点に絡めた描画が可能

text による表示

明治大学総合数理学部
先端メディアサイエンス学科
中村研究室

- 通常の文字列表示方法:「"」で文字列を囲む

  text("出力する文字", X座標, Y座標);

  変数と文字列をくっつけるときは「＋」を使う！
- 現在のマウスカーソル座標を表示するには？
  - 座標は mouseX, mouseY という変数に格納
  - 文字列と変数を表示するにはどうするか？
  - 文字列と変数をつなげるときには「+」を使う
  - 下記のコードを前頁のellipseの後に入れてみましょう

```
text( mouseX+","+mouseY, 100, 100);
```

四角形と面積を計算

明治大学総合数理学部
先端メディアサイエンス学科
中村研究室

- 左上の原点からマウスカーソル位置まで四角形を表示し，その面積を計算して表示する！

```
void setup(){
    size( 400, 300 );
}

void draw(){
    background( 255, 255, 255 );
    fill( 255, 0, 0 );
    rect( 0, 0, mouseX, mouseY );
    text( "menseki "+mouseX*mouseY, 0, 280 );
}
```

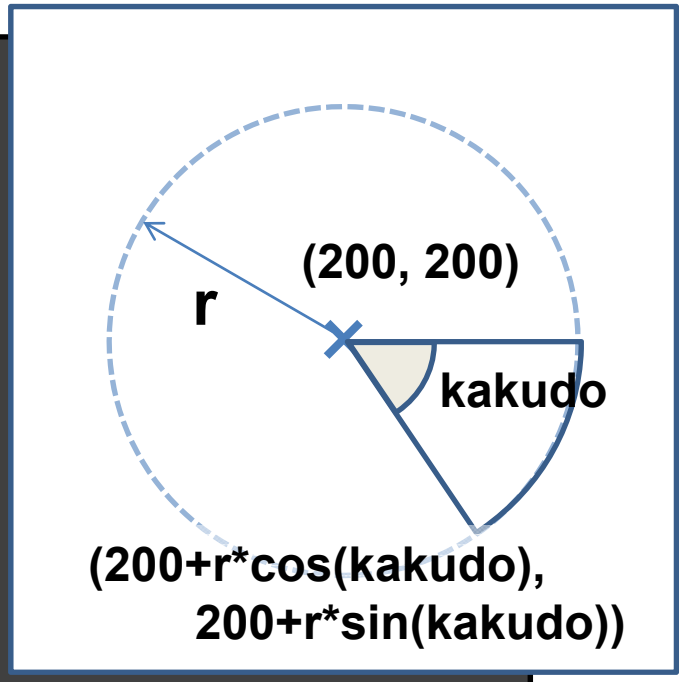
計算して描画

明治大学総合数理学部
先端メディアサイエンス学科
中村研究室

- 円をくるくる回転させてみる

```
void setup(){
   size( 400, 400 );
}

float  kakudo=0;
void draw(){
   background( 255, 255, 255 );
   fill( 255, 0, 0 );
   float  x = 200+100*cos(kakudo);
   float  y = 200+100*sin(kakudo);
   ellipse( x, y, 100, 100 );
   kakudo = kakudo + (5.0/180.0)*PI; // 5度ずつ増やす
}
```

cos や sin の単位はラジアン！



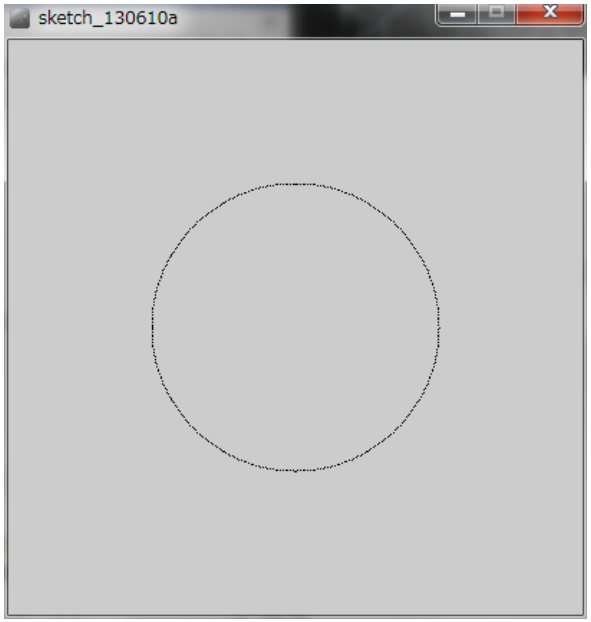
円を点で描画してみる

明治大学総合数理学部
先端メディアサイエンス学科
中村研究室

(Q) 400x400のウインドウ上に半径100の円を点で描画するにはどうするか？

- ヒント（考え方）
  - 円の中心座標は (200, 200)
  - point で点を描く
  - 角度を i とし draw の度に増やす
  - 点を描く場所は
    - x = 200+100*cos(radians(i))
    - y = 200+100*sin(radians(i))

    となる



円を点で描画してみる

明治大学総合数理学部
先端メディアサイエンス学科
中村研究室

- 角度を指定する変数（整数）を i とし，どんどん増やしていく
- ラジアンに変換するのは radians(i)

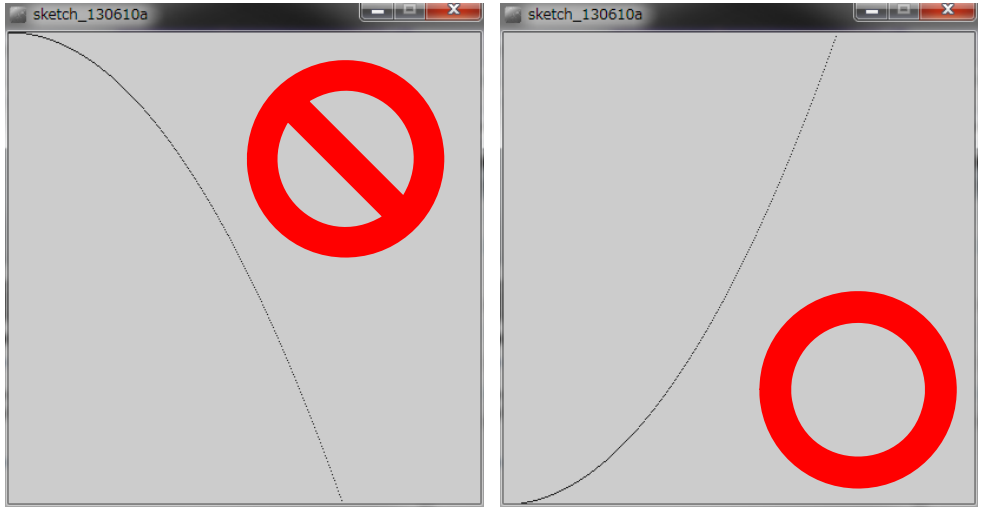
```
void setup(){
   size(400,400);
}

int i=0;
void draw(){
   point( 200+100*cos(radians(i)), 200+100*sin(radians(i)) );
   i=i+1;
}
```

放物線を点で描画してみる

明治大学総合数理学部
先端メディアサイエンス学科
中村研究室

(Q) $y = \frac{x^2}{200}$ のグラフを描くにはどうするか？

- ヒント（考え方）
  - 整数の変数 x を用意して x を draw の度に増やす
  - y 座標の値を x*x / 200 で計算する
    - 上下を反転させるにはどうするか？



放物線を点で描画してみる

明治大学総合数理学部
先端メディアサイエンス学科
中村研究室

- y 座標は下方向に進む
  - ウインドウの一番下を 0 とするため，400-x*x/200

```
void setup(){
   size(400,400);
}
int x=0;
void draw(){
   point( x, x*x/200 );
   x=x+1;
}
```

```
void setup(){
   size(400,400);
}
int x=0;
void draw(){
   point( x, 400-x*x/200 );
   x=x+1;
}
```

予習問題

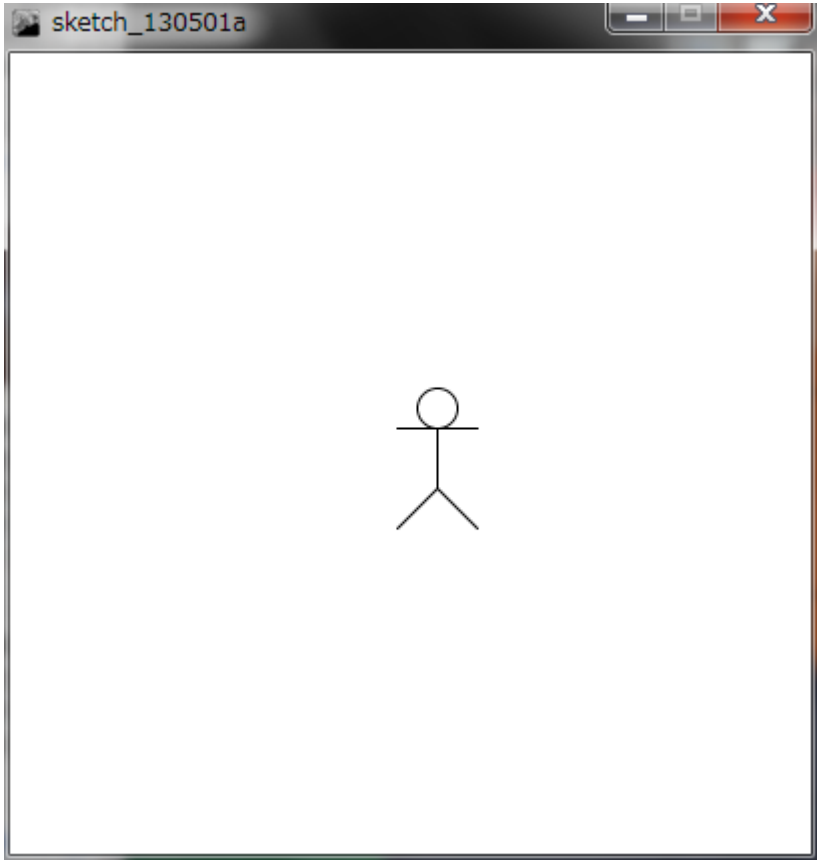
明治大学総合数理学部
先端メディアサイエンス学科
中村研究室

- 四角形を左から右に移動してみましょう
- 円を描きつつ，その面積も表示してみましょう
- 色を黒色から赤色に変更してみましょう
- 放物線を描いてみましょう

棒人間を描く

明治大学総合数理学部
先端メディアサイエンス学科
中村研究室

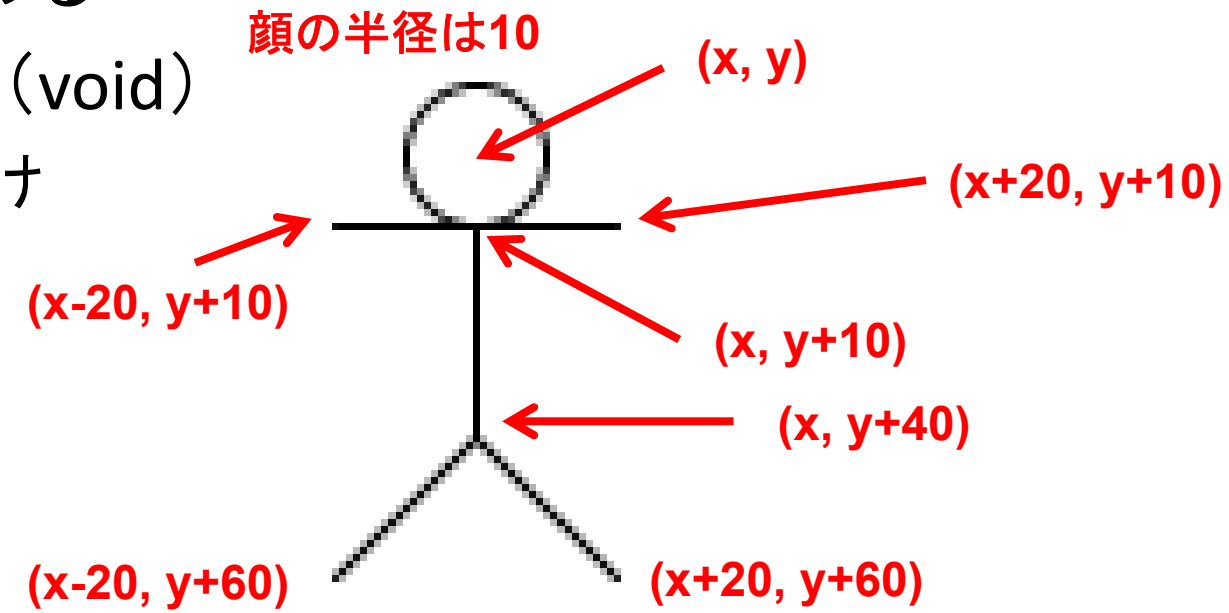
(Q) 棒人間の位置を変数で指定＆変更する



棒人間を描く

明治大学総合数理学部
先端メディアサイエンス学科
中村研究室

- 考え方
  - 棒人間は，顔の中心の座標(x, y)を与えると，勝手に体と手と足を描くものにする
  - 棒人間の中心の座標を(x, y)としたときのそれぞれの座標を決める
  - 返り値はなし(void)
    - 描画するだけ



棒人間を描く

明治大学総合数理学部
先端メディアサイエンス学科
中村研究室

- 変数 x, y の場所に棒人間を描く
- 変数の値を変更するだけで，手軽に場所を変更できる！

```
size( 400, 400 );
int  x = 50;
int  y = 100;
ellipse( x, y, 20, 20 );
line( x, y+10, x, y+40 );
line( x-20, y+10, x+20, y+10 );
line( x, y+40, x-20, y+60 );
line( x, y+40, x+20, y+60 );
```

予習問題

明治大学総合数理学部
先端メディアサイエンス学科
中村研究室

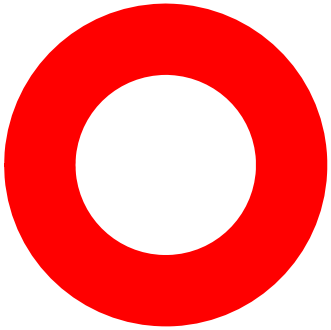
- 棒人間を画面の左から右までアニメーションしてみましょう
  - 変数 x と y をどんどん変化させる
- 棒人間をカーソルの位置に表示しましょう
  - mouseX, mouseY を利用する

変数に対する注意点

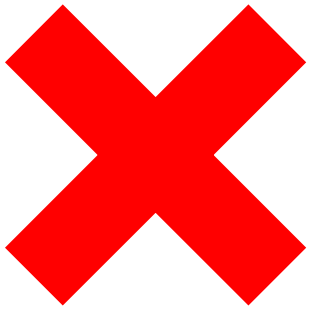
明治大学総合数理学部
先端メディアサイエンス学科
中村研究室

- 同じ変数は定義することが出来ない
  - コンピュータは変数の名前で判断しているので，同じ名前の変数は，1つしか存在できない
    - 同姓同名だと人間でも困りますよね

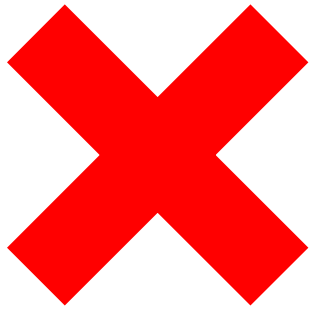
```
int  x;
int  y;
```



```
int  x;
int  x;
```



```
int  x;
float  x;
```



変数に対する注意点

明治大学総合数理学部
先端メディアサイエンス学科
中村研究室

- グローバル変数とローカル変数
  - {} 内で定義されている変数は他から利用出来ない
  - {} 外で定義されている変数はどこからでも利用可能

```
int x = 10;
void setup(){
   int y = 20;
   size( 400, 300 );
}
void draw(){
    ellipse( x, y, 20, 20 );
}
```

グローバル変数

ローカル変数

x はグローバルなので使えるけど
y はsetup内でローカルなので×

変数に対する注意点

明治大学総合数理学部
先端メディアサイエンス学科
中村研究室

- グローバル変数とローカル変数
  - {} 内で定義されている変数は他から利用出来ない
    - 友達など内輪でのニックネームみたいなもの
  - {} 外で定義されている変数はどこからでも利用可能
    - 世の中全般で通じる名前
  - {} 内で定義されている変数と，同じ名前の変数を別の {} 内で定義することは可能（違う内輪なので）
  - グローバル変数として定義した変数を，ローカル変数にすると名前がかぶるので問題有り

マウスカーソルの位置を表示

明治大学総合数理学部
先端メディアサイエンス学科
中村研究室

- カーソル位置を画面下に表示

```
void setup(){
    size( 400, 300 );
}

void draw(){
    background( 255, 255, 255 );
    fill( 0, 0, 0 );
    text( mouseX+","+mouseY, 0, 300);
}
```